



所 管	まちづくり企画部情報政策課		
担 当	鈴木 剛士	問い合わせ	0573-26-6809

報 道 機 関 各 位

## スマートスピーカーの活用による安心安全なくらしづくり 事業開始式の開催について

少子高齢化による人口減少が著しい地域において、持続的なコミュニティの維持・形成に向け、スマートスピーカーを活用した生活支援事業を開始します。

今回の事業は、国のデジタル田園都市国家構想交付金を活用し、飯地町をモデル地区として、実証的に行うものです。

つきましては、下記のとおり事業開始式を行いますので、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

### 記

#### 1. 事業開始式

- (1) 日 時 令和6年4月12日（金曜日）午前9時30分から10時15分
- (2) 場 所 飯地コミュニティセンター 2階大会議室
- (3) 内 容
  - ・主催者あいさつ
  - ・事業内容説明
  - ・デモンストレーション  
(みまもりサービス) 振興事務所⇔独居高齢者 服薬確認など  
(行政情報配信) 振興事務所から地域の情報を配信  
(ビデオ通話) 振興事務所⇔飯地商店など
  - ・来賓あいさつ
- (4) 出席者 古屋 圭司 衆議院議員、柘植 芳文 外務副大臣、水野 正敏 岐阜県議会議員、市議会議長、地元市議会議員、飯地地域自治区会長、日本郵便株式会社、市長 他



市公式キャラクター  
『エーナ』



2. 事業内容      モニターとスピーカーが一体となったスマートスピーカーを各世帯に設置し、双方向での映像・音声のやり取りが可能な特性を生かして、以下のような取り組みから活用を始めます。
- (1) 市や地域からの行政情報の配信
  - (2) 防災情報の配信
  - (3) 独居高齢者等の見守り
- ※今後もサービスを拡充していきます。
3. 事業参加世帯  
209 世帯中、175 世帯（83 パーセント）  
その他、振興事務所、飯地商店、飯地郵便局、小学校、こども園などに設置
4. 事業費（6 月補正予算）  
歳入 16,264 千円（デジタル田園都市国家構想交付金）  
歳出 33,519 千円（地域情報運営経費）